

## 会 議 録

1. 用 務 令和5年度第1回平泉町観光審議会
2. 月 日 令和6年3月28日(木) 9:00~10:00
3. 用 務 先 平泉町役場2階 庁議室
4. 出 席 者 別紙委員名簿のとおり(12人中2人欠席)
5. 挨 拶 青木町長
6. 協 議

### (1) 令和5年度事業報告

⇒別紙に基づき、事務局より説明。

(質疑・意見)

○日本農業遺産に認定されたことを上手く活用し、体験プログラムでの農村体験を積極的にPRしてほしい。

⇒各商談会や説明会で積極的にPRを図っていく。

○各事業の予算に対して、残金はどの程度見込まれるのか？

⇒各事業を順調に実施したため、残金はほぼ残らない見込み。

⇒以上協議結果、承認

### (2) 令和6年度事業計画について

⇒別紙に基づき、事務局より説明。

(質疑・意見)

○レンタサイクルや電動キックボードは若い人向けで、年配の方はバスやタクシーがメインになると思う。運転手不足で増便や台数増加は厳しいという事情は分かったが、バスやタクシー業界に要望は出しているのか？

⇒観光二次交通対策情報交換会などの会議で、バスやタクシーの会社をお願いしているところ。全国的にも運転手不足の課題が出ており、まずは巡回バスなど現状維持を目標とし、できることを模索しながら進めていきたい。

○巡回バスについては、現在町で走らせているコミュニティバスを活用できないか？

⇒コミュニティバスはまちづくり推進課の管轄であり、以前活用を検討したことはあったが、バス導入時に国の補助事業を活用しており、目的外使用になるため見送った経緯がある。

○観光商工課として、一関市や奥州市、県と日本農業遺産関連で連携は図っているのか？

⇒世界遺産連携推進実行委員会を中心に連携を図っているところ。今後連携してPR強化を実施していく。

○令和9年まで中尊寺900年事業が続くが、今後のPR等はどう考えているのか？

⇒今年度に平泉観光推進実行委員会にて3つの専門部会を設立した。専門部会にて様々な企画を考えており、令和6年度は統一のれん看板整備事業補助金や個店コラボレーション事業補助金を実施予定。平泉観光推進実行委員会を中心に事業を進めていき、平泉を訪れた観光客が900年を感じられる取り組みをしていきたい。

○観光振興計画に「道の駅の農作物販売・強化」と記載しているが、道の駅では黄金メロンの販売も実施している。黄金メロンは町の特産品であり、生産者を増やすためにも、ぜひ町で糖度計や販売時の箱の購入をお願いしたい。農林振興課の管轄だとは思いますが、観光方面からも応援をお願いしたい。

⇒農林振興課の管轄になるが、商工関係でもあるので、担当課に確認する。

⇒以上協議結果、承認